

努力賞
(子どもの部)

やなぎだくにおさまへ。

第九峡田小学校 一年

比嘉 涼介

はじめまして。ぼくは、ひがりょうすけです。やなぎださんは、えほんがすきなんですね。ぼくはやなぎだせんせいにしょうかいしたいほんがあります。そのほんは「はじめてのがっこう」です。このほんでやなぎだせんせいによんでほしいところがあります。それは、こぐまとおともだちのところですよ。みんなでいっしょにがっこうにいっています。たのしそうです。ぼくはおねえちゃんのがっこうにいきます。

こぐまはがっこうにいくのがしんぱいでがっこうにいきたくないといっています。

おかあさんのくまがこぐまをだっこしていると
ころもすきです。みんなといっしょにたのしいじ
かんをすごしてというところもいいところです。
おかあさんぐまがやさしいです。ぼくがいちばん
すきなところがあります。それは、「さいしよにな
らうのはおえかきでしょ？それからじのれんしゅ
う」というところです。ぼくもさいしよにたくさん
ひらがなをべんきょうしました。

さいごにがっこうに、いっぱいどうぶつがあつ
まっているえがあります。ぼくはそこもすきです。
いろいろなどうぶつがみんなおともだちになるん
だとおもうとうれしいです。

ぼくもがっこうにたくさんとおともだちがいます。
おなじようちえんからはだれもいっしょにいかな
かったけど、すぐにともだちができました。だから

きつとだいじょうぶ。

やなぎださん、こんどいっしょにこのほんをよ
みましよう。